

2021年度東京藝術大学大学院音楽研究科・音楽学部・別科入試（2021年2月～3月実施）

における受験者（同伴者を含む）への要請事項について

試験場における感染拡大を防止し、受験者自身が安心して受験できる環境を確保していくためにも、受験者（同伴者を含む）は以下の事項を遵守すること。

① 自主検温

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認すること。

② 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者（同伴者を含む）はあらかじめ医療機関での受診を行うこと。

③ 受験できない者・同伴できない者

以下に該当する受験者は受験できず、同伴者は同伴できない。

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の受験者または同伴者
- ・発熱・咳等の症状の有無を問わず、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた受験者または同伴者
- ・過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した受験者または同伴者
- ・試験当日の検温で、37.5度以上の熱があり、発熱・咳等の症状のある受験者または同伴者。なお、検温は各自行い、解熱剤服用前の体温で判断すること。

なお、予定していた同伴者を同伴できなくなった場合は、受験者が代わりの同伴者を用意すること。

④ 受験の取り止め

③により受験を取り止めた者を含め、追試験は実施しない。なお、入学検定料の返還は行わない。

⑤ 試験当日における対応

試験当日の検温で、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者（同伴者を含む）は、その旨を誘導監督員または入試事務室に申し出ること。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、演奏のために必要な場合と昼食時以外は常に着用すること。何らかの事情によりマスクの着用が困難な者はあらかじめ申し出ること。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を控えること。

試験終了後、試験室からの退出の順番が来るまでそのまま待機すること。

試験場内ではマスクを廃棄しないこと、各自寄り道などはせず、まっすぐ帰宅すること。

⑥ 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室等の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、温度調節のしやすい服装が望ましい。また、試験会場食堂の営業等を行わないため、昼食を持参する場合は、あらかじめ指示された時間に自席で食事をとること。

⑦ 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、予防接種にて予防可能な疾患の予防接種は可能な限り済ませておくことを勧める。

⑧ 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけること。

⑨ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましい。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意すること。

⑩ 日本国外に在住する受験者（同伴者を含む）へ

試験は日本の東京藝術大学上野キャンパスにおいて対面で実施する。（募集要項に来学を要しない旨が明記されている一部の専攻等を除く。）日本国外に在住する受験者（同伴者を含む）の場合、2020年10月末から「レジデンストラック（短期商用査証）」により入国が可能となったが、引き続き、検疫強化措置に伴う日本への入国後14日間の自宅等の待機が要請されているので、入国日から試験日までの日数に注意すること。（入国後14日間の待機期間中に来学した者は受験または同伴することはできない。）

なお、現地在外公館にて査証申請時に「受入企業・団体による誓約書」の提出が求められるが、本学が入試において受験者（同伴者を含む）の受入団体となることはできない。

※お問い合わせは、音楽学部学生募集係（music.admissions@ml.geidai.ac.jp）へメールをお願いします。